



“足しまくり”

よくこの言葉を聞きます。「足しまくってオープンしたのよ」とか「足しまくって行ったのよ」結果がよい時は得意顔です。結果が悪いとパートナーへの言い訳にしているようです。足しまくるということは、オープンなら13点必要なのだけど、絵札だけでは13点にならず、ディストリビューション点そのほかも足して13点になると言う意味のようですし、ゲームなら26点必要だけど絵札点だけでは到達せず、そのほかの加算点を全部集めて26点になるから、という理由付けのようですね。つまりオープンは13点、ゲームは26点、スラムは32点なければならないというのが絶対必要と思っているからでしょう。点数の軛に捕らわれているようにですね。ブリッジの規則には別に何点無ければこうしてはいけない等というものはありません。何とビッドしようと自由なのです。現代ではライトオープンは別に珍しくありません。

♠ AJ10864 ♥ - ♦ A1098 ♣ 853

の様なハンドは1Sオープンしても少しも可笑しくありません。ロングスーツに絵札があること、2エースがあることディストリビューションが好ましいことなどから9HCPですが1オープンの価値があると考えます。なお同じく9HCPでも

♠ AJ10864 ♥ 5 ♦ Q109 ♣ Q53

ならばウィーク2Sオープンの方が適切でしょう。

なお『足しまくる』という言葉は耳にしますが、『引きまくる』とう言葉は耳にしませんね。『引きまくって行かなかったのよ』は当然あり得るのですが、なぜでしょうかね！